VPN で社外からアクセス運用する設定

サーバー(ライセンス、図面ファイル、電キャビ等)へ VPN を通じて社外から社内へ接続を行い、 ACAD-DENKI を利用する設定を記載します。

尚、本手順は BricsCAD をベース CAD と使用する前提で記載しております。

AutoCAD をご利用の場合は、インストール方法、ライセンス設定等、Autodesk 社のホームページをご確認ください。



利用するクライアント端末に新規で ACAD-DENKI をインストールする手順を記載します。 既にインストール済の場合、この手順は不要です。

<u>1.1.1.BricsCAD のインストール</u>

1. 以下の URL を参考に BricsCAD のインストールを実施します。 https://www.bj-soft.jp/support/install/install_new1.html

<u>1.1.2.ACAD-DENKIのインストール</u>

1. 以下の URL を参考に ACAD-DENKI のインストールを実施します。 https://www.alfatech.jp/support/install/install_new.html



利用するクライアント端末の BricsCAD、ACAD-DENKI のライセンス設定手順を記載します。 スタンドアロンライセンスで既にライセンスアクティベート済の場合、この手順は不要です。

<u>1.2.1.BricsCAD のライセンス</u>

1. 以下の URL を参考に BricsCAD のライセンスアクティベートを実施します。 https://www.bj-soft.jp/support/activate/telework.html

<u>1.2.2.ACAD-DENKI のライセンス</u>

【スタンドアロンライセンス】

1. 以下の URL を参考に ACAD-DENKI のライセンスアクティベートを実施します。 https://www.alfatech.jp/support/install/license_settings.html

【ネットワークライセンス】

ネットワークライセンスの場合、サーバーからライセンスを借用し、使用します。 ライセンス借用・返却オプションツールがインストールされていない場合、 クライアント用インストーラーからインストールする必要があります。 [ライセンス借用・返却オプションのインストール]

- クライアント用インストールメディア内の Setup.exe を実行します。 インストールメディアがお手元にない場合は、下記 URL の《クライアント PC 用インストーラ》を ダウンロードしてください。 https://www.alfatech.jp/support/Delivery/
- インストールヴィザードが表示されます。
 "次へ"をクリックします。
- 3.《同意する》にチェックをいれ、"次へ"をクリック します。

4.《手動選択(上級者向)》にチェックを入れ、 "製品の選択"をクリックします。

図研アルファテック クライアントインスト	-7-	×
	- 図研アルファテック クライアントインストーラーウ ィザードへようこそ ウィザードの内容をご確認の上、インストールを行ってください。 続行するには、*/次へ* をクリックしてください。	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

研アルファテック イン		×
使用許諾契約書		
使用許諾契約書 ださい。その他の場	おお読みください。以下の条件に同意される場合は 同意するほグリックしてからじたへきをグッ 合はドキンセルトをグリックしてください。	<i>クしてく</i>
ソフトウェフ	?使用許諾契約	^
図研アルファテ 「本契约」)に含 ます。	ック株式会社(以下「当社」)はお客様(以下「俺用者」)が本使用許諾契約(以下 * まれるすべての条件に同意した場合に限り、本パッケージ製品の使用権を許諾	ι
第1条 - 契約(本朝 ます。 また。 バー・	D成立 - りは、使用者が対価を支払って本バッケージ製品の引渡しを受けた時点で成点(・ 使用者は掛社所定のユーザ童録手続きを完了した後、初めて当社が提供する ションアップを含む各種のサポート・サービスを受けることができます。	
第2条 - 当社(▶権利 -	~
	○同意しない(D) ●同意する(A)	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャ	ッンセル

回研アルファテック クライアントインストーラー	×
インストール対象製品の指定	
○ライセンスフィイルの選択 ライセンスフィイルから自動的にインストール製品を判断します。 アウティペーションフィイル (act)またはライセンスフィイル (lo)のパスを指定してください。	参照
ー・「ジュンアップインストール インストールされている但バージョン製品もバージョンアップします。 ※対象のロバージョン製品がインストールされていないため、選択できません。 ● 手動選択(上記単句) 任意の製品を選択してインストールします。 製品の選択。	
< 戻5(8) 次へ(N) >	キャンセル

5.《FlexNet Publisher オプション》にチェックを入れ、 "OK" をクリックします。

■ 手動選択			×
インストールする 対象製品が不 選択」を指定し	製品を選択してく 明な場合はキャンセ てください。	ださい。 2ルし、「ライセンス	ファイルの
ACAD-D ACAD- 電子回転 ホットマー ACAD- 電子マビ	ENKI Parts 各オプション ・カーリンク IO		^
 ✓ FlexNet F ○ 00 協会 ○ ハード回路 ○ キュービク) □ 盤配線支 	Yublisher オブショ) ヨシミュレーター レブラン 援	,	
 □ 測長処3 □ CSVデ~ □ 3D盤配線 □ 3D測長 □ 3DCSV3 	里 -夕変換処理 -支援 処理 データ変換処理		
 □ 盤配線支 □ BJサーバ □ 朱書奉行 □ 検索奉行 	援システム 小寺キ -連続印刷 EX	ヤスティング	*
	ОК	キャ :	セル

インストールヴィザードが表示されます。
 "次へ"をクリックします。

- 7.確認ダイアログが表示されます。 "OK" をクリックします。
- インストール完了です。
 "完了"をクリックします。

回研アルファテック クライアントインストーラー	×
インストール対象製品の指定	
 ○ライセンスファイルの選択 うイセンスファイルの選択 シイセンスファイルから創かしてシストール製品を判断します。 アウオページュンファイル (いる) さなど さくセンスファイル (いら) のバスを指定して(たさい。 バージュンアップインストール インストールだれている田バージョン製品が「ハジュンPップします。 ※対象の田バージョン製品がインストールされていないなか、選択できません。 ● 手動選択したリストールします。 製品の選択 	参照
< 戻る(B) 次へ(N) > キ	ャンセル
図研アルファテック クライアントインストーラー X	

以下の製品をインストールします。 FlexNet Publisher オプション 2020



[ライセンスの借用]

- 1. スタートメニューの [A]-[Alfatech]-[アルファテックランチャー]をクリックします。
- 2. アルファテックランチャーが起動しますので、 [Alfatech]-[管理ツール]-[ライセンスの借用・返却] をクリックします。
- 3. ライセンスの借用・返却ダイアログが表示されます。 借用する製品名にチェックを入力し、借用期間とし て「期日を指定」、「日数を指定」のいずれかを選択、 設定します。

4."OK" をクリックします。

ライセンスの借用	l·返却		-	×
● 借用(B) -				
ライセンスの種類((L)			
製品名	i 兑8月			
ACAD-DEN	KI ACAD-DENKI			
DENCABI	電キャビ ACAD-Parts			
	s nonbraits			
借用期間	● 期日を指定(A)	2020/05/08	-	
借用期間 ※最長180日	 ○ 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D) 	2020/05/08	•	
(昔用期間) ※最長180日	 ○ 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D) 	2020/05/08 2020年5月 日月火水木金土 	•	
(昔用期間) ※最長180日 ○ 返却(R) ——	○ 期日を指定(A)○ 日数を指定(D)	2020/05/08	•	
(昔用期間) ※最長180日 C 返却(R) — 現在借用中のラ・	 ・ 期日を指定(A) ・ 日数を指定(D) ・ ・<!--</td--><td>2020/05/08 2020年5月 月火水木金土 26 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 46 9 10 11 12 13 14 15 16</td><td>•</td><td></td>	2020/05/08 2020年5月 月火水木金土 26 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 46 9 10 11 12 13 14 15 16	•	
借用期間 ※最長 180日 © 返却(R) ― 現在借用中のラ・	 ○ 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D) センスをすべて過却 	2020/05/08	•	^
(借用期間) ※最長180日 © 返却(R) —— 現在(借用中のう・	 ○ 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D) センスをすべび返却 	2020/05/08	•	^
(借用期間) ※最長180日 © 返却(R) —— 現在(借用中のう~	 ○ 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D) センスをすべて返却 	2020/05/08	•	^
(唐用期間) ※最長180日 で 返却(R) 現在(借用中のう-	 ○ 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D) センスをすべて過却 	2020/05/08 2020年5月 ▶ 19 0 x x 2 + 16 27 28 29 30 1 2 1 7 49 2 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 29 24 25 26 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 → H: 2020/04/23		^ ~
(唐用期間) ※最長180日 で 返却(R) 現在(借用中のう-	 期日を指定(A) 日数を指定(D) センスをすべび返却 	2020/05/08 2020年5月 ▶ 19 24 * 4 ÷ ± 26 27 28 29 30 1 2 3 4 5 7 6 7 6 9 0 11 12 13 14 15 15 17 16 19 20 21 22 23 4 25 26 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 → 日: 2020/04/23		< >

5.確認のダイアログ表示されます。

 はい "をクリックします。

 6.確認ダイアログが表示されます。

 "OK"をクリックします。

[ライセンスの返却]

1.スタートメニューの [A]-[Alfatech]-[アルファ テッ クランチャー]をクリックします。

- アルファテックランチャーが起動しますので、
 [Alfatech]-[管理ツール]-[ライセンスの借用・返却]
 をクリックします。
- 3.ライセンスの借用・返却ダイアログが表示されます。 ダイアログ下部の"返却"にて借用期間を確認する ことができます。
- 4. 返却する場合、"OK" をクリックします。
- 5. 確認ダイアログが表示されます。 "はい"をクリックします。
- 6. 確認ダイアログが表示されます。 "OK" をクリックします。

※借用期間満了するまで使用する場合は、返却処理は 必要ありません。



OK



ライセンスの借用・返却	×
うイセンスを返却しました。	
ОК	

[借用機能を使用せず、社外から VPN で社内ライセンスサーバーにアクセスする場合]

ネットワークライセンス管理において、VPN 環境はサポートしておらず、利用は推奨していません。 サポート対象外ではございますが、VPN 環境でネットワークライセンス管理を行う場合はライセンス管理サー バー PC とクライアント PC 間では TCP/IP 通信が問題なく行える環境であれば使用可能かと思います。 ※レスポンスが低下する可能性がございます事予めご了承ください。

VPN 接続を行う環境では、ライセンスサーバを検索する際、通常より時間を要します。 タイムアウトが発生してライセンスを取得できず、ACAD-DENKI を起動することができない場合があります。

この場合は、システム変数「FLEXLM_TIMEOUT」を作成して値を大きく設定し、タイムアウトの発生を回避 するようにして下さい。

【操作方法】

スタートメニューよりコントロールパネルを開き、
 [システムとセキュリティ]-[システム][システムの詳細設定]をクリックします。
 システムのプロパティダイアログが表示されます。

- ダイアログ内[詳細設定]タブをクリックし、[環境変数]ボタンをクリックします。
 環境変数ダイアログが表示されます。
- 3.[環境変数]ダイアログボックス下側、「システム環境変数」の項目にある[新規]ボタンをクリックします。
- 4. 変数名に「FLEXLM_TIMEOUT」と入力し、変数値に例として「1000000」と入力します。 ※単位はマイクロ秒となっております。例:1000000 = 10 秒

5.[OK] ボタンをクリックし、すべてのダイアログを閉じます。

また、VPN でライセンスサーバーに接続するにあたり、 VPN ルータ側でポート番号の開放が必要となります。

使用しているライセンスファイルの記述内容を確認し、 右図のポート番号 (TCP) ヘアクセスを許可するよう設定 してください。

1 行目末尾に右図のような数字がない場合、

ポート番号: 27000~27009 を許可してください。

※ライセンスマネージャーがデフォルトで使用する

ポート番号は27000~27009のいずれかとなります。

上記設定をしてもうまくいかない場合、 ライセンス借用機能を用いて運用していただくよう お願いいたします。

ACAD-DENKI2020B10D10P10.lic - 义モ帳
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルプ(H)
ERVER SAMPLE_SERVER abcdet abcdet 2/100
VENDOR alfaflex port 59684
VENDOR STRING=VersionDisplay=2020 BORROW=4320 S
CB2D 5CC3 5882 AFFC 110A 258F 6645 285A 7000 0B
LEEATUDE ACADDENICADI alfaflay 21 0 parmanent 10 V

Ⅰ.3. 環境ファイル

環境参照先がサーバー名で接続されている場合、IP アドレスで参照するように変更します。

- <u>1.3.1.環境ファイルの参照パス確認</u>
- 1. スタートメニューの [A]-[Alfatech]-[アルファテックランチャー]をクリックします。
- アルファテックランチャーが起動しますので、
 [Alfatech]-[管理ツール]-[場所の確認と一括変更]
 を起動します。
- 環境の参照パスが表示されます。
 使用しているネットワークドライブ名を確認します。(右図例:【X】)
- 1.3.2. ネットワークドライブ割り当て変更
- 1.Windows エクスプローラを表示し、[PC] を開きま す。
- 2." コンピューター " タブより [ネットワークドライ ブの割り当て] を選択します。





 1. 上記で確認したドライブ名を確認し、サーバー名で 参照設定されている場合はサーバーの IP アドレス に参照パスを変更し、"完了"を選択します。
 (設定例)
 ドライブ名:X
 サーバー名: SERVER01
 IP アドレス: 192.168.11.46





電キャビ、部品マスタについて VPN でサーバを参照する際、 サーバー名で接続設定している場合は IP アドレスで参照するよう変更が必要となります。

- <u>1.4.1. ポートの解放</u>
- I.VPN でデータベースに接続するにあたり、
 VPN ルータ側でポート番号の開放が必要です。
 ポート番号 1433(TCP) へのアクセスを許可するよう設定してください。

1.4.2. 電キャビ接続設定

- 1. スタートメニューの [A]-[Alfatech]-[アルファテックランチャー]をクリックします。
- アルファテックランチャーが起動しますので、
 [Alfatech]-[管理ツール]-[電キャビ]-[接続設定]
 を起動します。
- 3. 電キャビデータベース接続設定が起動します。 一覧から項目を選択し、"編集"をクリックします。

※一覧に何も項目が無い場合、サーバーを使用してい ないため、以降の電キャビ接続設定は不要です。

- 4. 接続文字列右端の [...] をクリックします。
- 5. 接続タブよりサーバー名か IP アドレスかを確認し ます。

※ IP アドレスで設定されている場合、以降の設定は 不要です。



データベース接続の追加	X
名前(<u>N</u>):	共有データベース
接続文字列(<u>C</u>):	Provider=SQLOLEDB.1;Password=DENKIDBPassV10;Persist Securi
	OK キャンセル

6. サーバー名だった場合、IP アドレスに変更し、
"接続テスト"をクリックします。
右図は下記例での設定となります。
(設定例)
サーバー名: SERVER01
IP アドレス: 192.168.11.46

💼 データ リンク プロパティ	×
プロバイダー 接続 詳細設定 すべて	
SOL Server データに接続するために、次の項目に情報を入力します:	
1. サーバー名を選択または入力します(E):	
192.168.11.46 🗸 更	新(<u>R</u>)
2. サーバーへのロクオンに必要な情報を入力します:	
 Windows NT の統合セキュリティを使用する(W) 	
● 特定のユーザー名とパスワードを使用する(U):	
ユーザー名(N): DENKI_USER	
パスワード(<u>P</u>):	•
パスワードを空にする(B) パスワードを保存する(<u>S)</u>
3. ● サーバー上のデータペースを選択する(D):	
DENCABI8	~
○ データペース ファイルをデータペース名として添付する(日):	
ファイル名を使用する(E):	
接続のテスト(工)	
OK キャンセル へ	ルプ

7. 接続テスト実行時に《接続のテストに成功しました。》と表示されればサーバーへのアクセスができています。
 「データリンクプロパティ」、「データベース接続の

追加」、「電キャビデータベース接続設定」ダイアロ グで "OK" をクリックして設定完了します。



1.4.3. 部品マスタ接続設定

- 1. スタートメニューの [A]-[Alfatech]-[アルファテックランチャー]をクリックします。
- アルファテックランチャーが起動しますので、
 [Alfatech]-[管理ツール]-[ACAD-Parts]-[接続設定]
 を起動します。
- 3.ACAD-Parts 接続設定が表示されます。
 "部品マスタのデータベース接続設定"をクリックします。

No ACAD-Parts 接続設定	Х
部品マスタのデータベース接続設定	
前回の接続データベースからデータを移行	
閉じる	

4. コネクション文字列右端の [...] をクリックします。

※コネクション文字列が空欄だった場合、サーバーを 参照していないため以降の設定は不要です。

5. 接続タブよりサーバー名か IP アドレスかを確認し ます。

※ IP アドレスで設定されている場合、以降の設定は 不要です。



💼 データリンク プロパティ	×	
プロバイダー 接続 詳細設定 す	Ńζ	
SQL Server データに接続するために、次の項目に情報を入力します: 1. サーバー名を選択または入力します(E):		
SERVER01	✓ 更新(<u>R</u>)	
2. ザーバーへのロクオンに必要な消報を入力しょ9: ○ Windows NT の統合セキュリティを使用する(<u>W</u>) ⑥ 特定のユーザー名とパスワードを使用する(<u>U</u>):		
ユーザー名(<u>N</u>):	DENKI_USER	
パスワード(<u>P</u>):	•••••	
□ パスワードを空にする(B) √パスワードを保存する(S)	
 ③ サーバー上のデータベースを選択する(D): 		
DENKIBOM	~	
○ データベース ファイルをデータベース名として添付する(旦):		
DENKIBOM		
ファイル名を使用する(E):	接続のテスト(工)	
ОК	キャンセル ヘルプ	

6. サーバー名だった場合、IP アドレスに変更し、
"接続テスト"をクリックします。
右図は下記例での設定となります。
(設定例)
サーバー名: SERVER01
IP アドレス: 192.168.11.46

- 7. 接続テスト実行時に《接続のテストに成功しました。》と表示されればサーバーへのアクセスができています。
 - 「データリンクプロパティ」、「部品マスタのデータ ベース接続設定」、「ACAD-Parts 接続設定」ダイア ログで [OK] をクリックして設定完了します。

🗊 データ リンク プロパティ	×	
プロバイダー 接続 詳細設定 すべて		
SQL Server データに接続するために、次の項目に情報を入力します:		
 サーバー名を選択または入力します(E): 		
192.168.11.46 ~ 更新(<u>R</u>)		
2. サーバーへのログオンに必要な情報を入力します:		
○ Windows NT の統合セキュリティを使用する(W)		
●特定のユーザー名とパスワードを使用する(U):		
ユーザー名(<u>N</u>): DENKI_U	SER	
パスワード(<u>P</u>): ●●●●●	••••	
□パスワードを空にする(B) <	パスワードを保存する(<u>S)</u>	
 ③ サーバー上のデータペースを選択する(D): 		
DENKIBOM		
○データベース ファイルをデータベース名として添付する(H):		
DENKIBOM		
ファイル名を使用する(E):		
	接続のテスト(<u>工</u>)	
ОК ‡	ช\/⊅ไ/ ∧ไ/.プ	
	17 617	
Microsoft データ リンク	×	
接続のテストに成	功しました。	

OK